



すまいる新聞

第86号(6月号)
平成23年6月1日発行

香気はつらつ! このぼりほりこ!

◇もくじ◇

元気はつらつ!こ いのぼり~!	1P
5月誕生会	2P
はやく、おおきく なあ~れ!!	3P
楽しかった!おい しかった!エイ!	3P
編集後記	4P

今年は、使用済みの封筒を使って、こいのぼりを作りました。屋根より高いこいのぼりもステキですけど、ちょっと変わったこいのぼりに皆、興味津々です。それぞれ、カラフルな封筒の中から好みの色を選んで、作りました。個性溢れるこいのぼり一家をご紹介します。



清野 大介さん

大介さんは、なぞり書きが得意です。下絵を見ると、大きな目、たくさんのウロコ…一気に書き上げました。出来上がりに、大満足の大介さん。カメラを向けられると、自分から「はい、チーズ♪」と言って、満面の笑みを浮かべていました。

天音さんは双子の緋鯉を作りました。「小さい」緋鯉に、とても魅力を感じたようです。封筒の縦と横を折ってセロテープで貼り、上手に作っていました。ウロコだけでなく、りんごやミッキーなども描き、ステキなこいのぼりの完成です!



小堀 天音さん



大金 百ん

百さんのこいのぼりは、とってもカラフル。今にも大空に向かって堂々と飛んでいきそうです。完成したこいのぼりを大事そうに手に取り、皆の作ったこいのぼりたちに「遊びに行きましょう♪」と声をかけていました。

ともよさん、おたんじょうび、おめでとう



5月11日(水)、5月4日生まれで18才を迎えた、小林知世さんの誕生日会を行いました。知世さんは、誕生日会を楽しみにしてくれていて、元気な姿で、久しぶりにすまいるに来てくれました。

そして、すまいるのお友達も、知世さんが来てくれた事がとても嬉しかった様で、「ともちゃん、おめでとう」、「ともちゃん」と話し掛けては、満面の笑みを浮かべていました。もちろん、お姉さんの知世さんは優しく答えてくれていました。

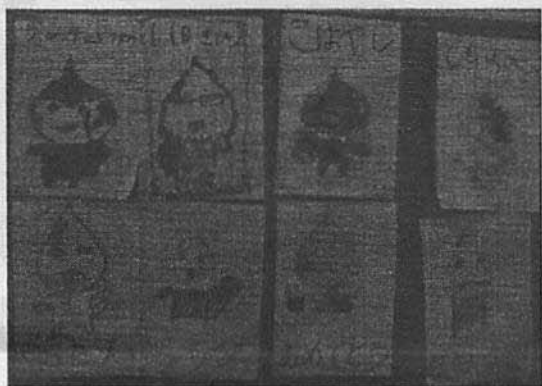
恒例のインタビューコーナーでは、“僕が質問したい”“私が聞きたい”と言うように、沢山のお友達の手が挙がり、代表して数名のお友達にお願いしました。そこで、盛り上げ上手な知世さんは、「好きな食べ物は？」と聞かれた時、「果物で、最初に“あ”が付く食べ物です。何でしょう？」とみんなにクイズを出してくれました。最初は誰も分からなかったのですが、知世さんが「英語（の呼び方）です。」とヒントを出すと、「ア、アップル（りんご）！」と、英語が大好きなお友達にはビックリの答えでした。さ



すが、知世さんですね。

また、今回の誕生日会では、皆でケーキを食べた後にお楽しみが待ちました。そうです。事前に、お友達が知世さんの好きな“しずくちゃん”の絵を描き、1つの壁面をメッセージも付けて作ってくれていたのです。パズル形式で、最後に知世さんが1枚のピースを貼って壁面が完成した時、拍手をしてみんなで喜びを分かち合うことができました。

知世さん、みんな楽しみにしているので、また来てくださいね。待っていますよ。



誕生日会の約1週間前、色々な“しずくちゃん”の絵を1人1枚、本をよく見て、色使いも考えながら、描きました。みんな、ありがとう！！



はやく、おおきくなあ〜れ！！



気持ち良い春を迎え、新緑美しい季節になりました。駐車場前の“すまいる農園”では、今年も野菜を育てることになりました。今回は、きゅうり・枝豆・ミニトマトを育てます。

まずは、ポットに種を蒔いて育てるのですが、ポット一つ一つに土を入れる作業を、人見真由さんと篠江和さんが手分けをして行ってくれました。おかげで、お友達

が楽しく種を蒔くことができました。お姉さん

のふたり、どうもありがとう。
種を蒔いてから、あまり日にちは経っていませんが、野菜は既に芽を出して、少しずつ育ってきています。今は、お友達は学校から帰ってくると、真っ先に野菜の育ち具合を確認しています。夏には沢山の野菜が収穫出来るように、みんなで頑張って育てようね！！



楽しかった！おいしかった！イエイ！



ボランティアでお世話になった小川さんの家の苺畑に、行ってきました。楽しみにしていた苺狩り。案内されたハウスの中は、あまい苺の香りがいっぱいでした。最初に小川さんのお父さんから、苺の取り方を教えていただきました。ふさふさの葉っぱの下に隠れている苺を見つけると、「あつた！」



取って食べると「あまーい」「うーん、おいしい」広いハウスの中は歓声とおいしさを満喫している顔で、いっぱいでした。お腹が苺でいっぱいになったところで、今度は、お土産の苺を摘みました。小川さんのお父さんから教えていただいた茎を少し長めに摘むことを忘れずに、摘むようにしました。そうすると、長持ちがするのだそうです。これは、おじいちゃんの、これは、おばあちゃんの、これはと、家族の顔を思い浮かべながら、1粒、1粒、選んで摘ん



でいると、片方の手で持っている箱がだんだん重くなってきます。「見て、こーんなにとれたよ」。用意してくださっていた箱に思い思いの苺を摘んで、みんな大満足！帰りの車の中では、おいしかった、楽しかった、と、みんなの声が弾んでいました。小川さんのお父さん、お世話になりました。



すまいる掲示板

<5月の主な活動>

- 6・13・20・27日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップアップ)
- 10・17・24・31日 フリースペースゆめ
- 10日 フリースペース会議
- 11日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 12日 フリースペース那須
- 17日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業
- 19日 研修検討部会、在宅福祉ネット全体会
- 23日 たかねみらい教育プロジェクト
- 24日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 26日 りんごグループ教室

5月「すまいる」利用状況

- <就学児デイサービス事業>合計95人
阿久津小6人、のぞわ14人、南那須72人
宇大附属3人
- <相談支援事業>合計87人
電話15件、来所7件、訪問26件、
同行10件、本人活動29件

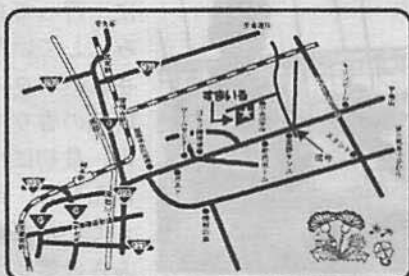
発達障害セミナーのお知らせ

【栃木県発達障害者支援センターふおーゆう】
自閉症等の発達障害に関する理解を深めていただくため、県民の皆様を対象に発達障害セミナーを開催致します。<テーマ>「思春期を迎えた発達障害児への支援—青年期・成人期を迎える前に取り組むべき課題とは—」<講師>発達障害支援部長 吉野邦夫氏(社会福祉法人鶴風会 西多摩療育支援センター)<日時>7月2日(土)13時30分~16時(受付13時~)<会場>栃木県総合教育センター大講義室<対象>どなたでもお申込み頂けます。※託児はご用意しておりません。<定員>300名(定員になり次第締め切り)<申込期限>6月24日(金)<参加費>無料<申込方法>FAX又はメールで、件名を「7月2日セミナー申込み」とし、①お名前(ふりがな)②連絡先(所属、住所、TEL)を明記して、とちぎりハビリテーションセンター相談支援部【FAX028-623-7255、Eメールhattatsu@rhc.pref.tochigi.lg.jp】までお申込み下さい。

<6月の主な活動予定>

- 2日 さくら市子育て支援事業
- 3・10・17・24日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
- 7日 フリースペース会議
自立センターゆめ理事会
- 7・14・21・28日 フリースペースゆめ
- 8日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
福祉マップ会議
- 9日 フリースペース那須、研修検討部会
- 14日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 16日 さくら市障害程度区分認定審査会
- 18日 親の会、ボランティア交流会
- 21日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業
- 23日 りんごグループ教室
たかねみらい教育プロジェクト
- 28日 在宅福祉ネット全体会
- 29・30日 相談支援従事者初任者研修

【案内図】



高根沢町障害児者生活支援センターすまいる

塩谷郡高根沢町石末2247-2

TEL028-675-2163 FAX028-675-2274

E-mail t-kinoko@bird.ocn.ne.jp(問合せはこちらへ...)

【編集後記】今年も、間もなく暑い夏を迎えますね。計画停電が心配されて、誰もが不安を感じていると思います。節電しなくてはいけないと考えると辛く感じますが、電気が使える部屋に多くの人が集まると考えると、皆で楽しい団欒が出来るのではないかと、嬉しく思えてきます。人間関係が希薄になっていると言われている社会の中で、多くの人と関わる良い機会になるかもしれません。(人)